

置賜紬(おいたまつむぎ)とは？

山形県南部の置賜地方の米沢市、白鷹町、長井市の3つの産地で作られている織物の総称で、国の伝統的工芸品に認定されています。3産地それぞれで受け継がれた技術や風合いが異なるのが特徴です。



小松織物工房 (西置賜郡白鷹町大字十王2200)

置賜紬の産地として300年以上の歴史を持つ白鷹町で、明治13年の創業以来お召や絣織物を製作する小松織物工房。国内では白鷹でしか見られない稀少な「板締(いたじめ)染色」の伝統を守っています。



野々花染工房 (米沢市福田町2丁目3-61)

藍・紅・紫根・茜・桜など自然の染料を用いた「草木染め」による染織技法の伝統を守り続けてきた野々花染工房。訪問着や着尺、帯など、四季折々の染織を作っています。

& 現地面面接会

後継者インターンシップ

置賜紬

おいたまつむぎ

場所	小松織物工房 野々花染工房 集合場所は、山形駅または米沢駅の予定です。
定員	6名程度
参加費	無料 交通費上限30,000円、宿泊費上限5,000円の補助が出ます。現地での食費は自己負担となります。インターンシップ保険への加入が必須となります。(上限1,500円の補助が出ます)



お申し込み
詳細はこちら

2023
2.17金

+++
後継者の採用を目的とした2泊3日の
インターンシップの参加者募集です。
+++

2023
3.8水
▼
9木
▼
10金



お問い合わせはLINEでも可能です！

LINE 公式アカウント @koge

伝統工芸インターン | ニッポン手仕事図鑑



問合せ：本インターンシップについてご不明点があれば、ニッポン手仕事図鑑(担当 藤本)までお問い合わせください。
TEL/03-6805-3095 Email/info@nippon-teshigoto.jp LINE公式アカウント/@koge

運営：ニッポン手仕事図鑑 ※本事業(伝統工芸品等後継者人材発掘業務)の委託事業者です。

主催：山形県 産業労働部 県産品流通戦略課

